

荒井正治先生最終講義

演題：散乱理論うろうろ

日時：1月18日(金) 13:00—14:00

会場：びわこ草津キャンパス・F 201 教室

ワーク・ショップ「微分方程式とウェーブレット解析との接点」

1月18日(金) エポック 21・会議室

10:00—10:40 萬代 武史(大阪電通大)

信号の幅と不確定性原理

10:50—11:30 小川 重義(立命館大)

$L^2(0,1)$ の直交底と確率積分

14:30—15:10 芦野 隆一(大阪教育大)

オーバーサンプリングによる失われたデータの復元

15:20—16:00 磯崎 洋(筑波大)

Pseudo-differential product, multi-product and parabolic equations

16:20—17:00 M. Ben-Artzi (Hebrew Univ.)

Supersolutions and subsolutions to Hamilton-Jacobi equations:

The vanishing viscosity approach

1月19日(土) エポック 21・会議室

10:00—10:40 佐藤 友彦(学習院大)

対称領域上の近臨界 Sobolev 型方程式の解の漸近的一意性

10:50—11:30 内山 淳

荒井正治氏との共同の仕事について

11:40—12:20 亀高 惟倫

ヘビサイドケーブルとトムソンケーブル